

2001年5月16日

明治生命、

PGL社への経営参加から25周年

～ハワイ日本文化センターに寄付金を寄贈～

明治生命保険相互会社（社長 金子 亮太郎）は、本年3月、米国生命保険子会社であるパシフィック・ガーディアン生命保険株式会社（本社 ハワイ州 ホノルル市、社長 服部 秀昭 以下、PGL社）への経営参加から25周年を迎えました。

当社が1976年にPGL社株式の過半数（62.6%）を取得し、米国市場進出の第一歩として、日本の生命保険会社で初めて米国生命保険会社に経営参加してから今年で25年が経過。その間、1985年には完全子会社化、また1991年にはハワイアン生命保険株式会社の株式を100%取得のうえ、PGL社と合併させるなどを経て、現在ではハワイ州最大の生命保険会社として米国コミュニティに根をおろし着実に発展を続けております。

当社では記念行事として、お客さま、コミュニティのみなさまなどをお招きし、5月16日（水）ハレクラニ・ホテル（ハワイ州ホノルル市）において、PGL社への経営参加25周年記念レセプションをPGL社と共同で開催いたします。

また、同レセプションに先立ち、明治生命は本年7月に創業120周年を迎えることから、120周年記念事業の一環として、歴史的にもゆかりの深いハワイと日本の文化交流の促進に向けて、ハワイにおける日本文化継承の礎である「ハワイ日本文化センター」に寄付金（50千ドル）を寄贈いたします。

これからも明治生命は、生命保険事業のパイオニアとして地元コミュニティに密着した海外保険事業の展開に努めてまいります。

【ご参考】

<バシフィック・ガーディアン生命（PGL社）の概要>

創業： 1961年8月3日

事業概要：現在、全米20州、3地域に営業免許を有し、ハワイ州、米国西海岸、グアム、サイパンを中心に個人生命保険、個人年金、団体保険等の幅広い商品を提供。

業容、業績とも順調に推移し、A.M. Best社()からも「A (Excellent)」格付を取得。

PGL社の主要業績の変遷：

	年度末保有契約高 (単位：億ドル)	年間収入保険料 (単位：万ドル)	年度末総資産 (単位：万ドル)
1976年	6.0	645	1,396
1985年	25.7	1,144	3,755
1991年	62.5	4,838	18,723
2000年	86.4	7,325	35,209

(注) 年度末保有契約高および年度末総資産は各年の12月末、年間収入保険料は各年1月1日から12月31日までを表します。

A.M. Best社：米国の権威ある保険会社専門格付け会社

格付ランクー覧

最高	A A+
	A+
上級	A
	A-
良好	B++
	B+
相当	B
	B-
限定	C++
	C+
脆弱	C
	C-
劣悪	D
監督官接收	E
精算	F